



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく ～ えがお さいこう ～

令和6年度
第47号
12月25日

冬休み前集会 来年も「えがおさいこう」になりますように！

後期前半が無事終了しました。前期に比べて大きな動きのある行事は少なく、学習にじっくり落ち着いて取り組むことができました。仙北市の先生方が本校に集まって授業研究会を行った仙北市教育研究会や各教科の指導主事訪問では、私たち職員にとっても実り多い研修となりました。また、全校のみんなが学校生活を元気に楽しく過ごせたことが何よりもうれしいです。普段の授業を見ても、子どもたちは何かができるようになった時、うまくいってうれしい時、友達や先生に褒められている時、「えがおさいこう」をたくさん見せてくれました。その姿を見ている私たちも「えがおさいこう」になっていると感じます。

さて、来年の干支は「乙巳（きのとみ）」、いわゆる巳年→へび年です。へびは、金運、幸運、豊穡をもたらす縁起のいい生き物であり、へびの脱皮から、発展や再生を意味し、努力が実を結ぶ成長の年とも言われているようです。冬休みが終われば、いよいよ1年の締めくくりの時期を迎えます。

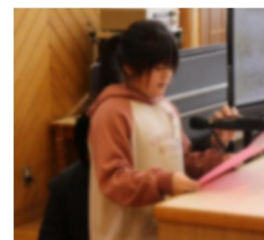
今年の冬は、例年以上に寒く、雪も多くなりそうです。健康で安全な、楽しい冬休みを過ごしてほしいと思います。

冬休み前集会での、二人の作文を紹介します。発表の態度もとても立派でした。

冬休み前にがんばったことと冬休みに楽しみなこと

2年 R.S

わたしは、算数のかけ算をがんばりました。さいしょは、分からなくて教えてもらったりしていたけど、どんどん分かるようになって自分でも答えられるようになりました。自分でやって、まちがえたときは、くやしいと思いました。九九は、にがてな九九やかたんな九九がありました。はじめはにがてだった4のだんもだんだんとくいになってきました。まだにがてな、6、7、8、9のだんもスラスラ言えるようにがんばっておぼえたいです。



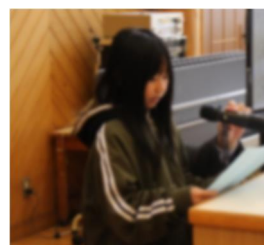
冬休みに楽しみなことは、雪山であそぶことです。おじいちゃんが冬になったら、きかいで雪山を作ってくれます。雪山ができたなら、かいだんを作ってすべり台にしてすべりたいです。パパがかまくらを作ってくれたら、入ってあそびたいです。冬休みのべんきょうも、あまりまちがえないようにできるとうれしいです。

後期前半がんばったこと、後期後半がんばりたいこと

4年 M.W

後期前半がんばったことは3つあります。

1つ目は算数の学習です。算数の学習でわからないことがあっても、あきらめないでがんばりました。その結果、テストでよい点が取れるようになりました。2つ目は部活です。部活の練習で、どのようにふくのかかわからないところがあったとき、先ばいに教えてもらってできるようになりました。みんなで音楽を作っていくことを、これからも楽しみながらがんばっていきたいです。3つ目はクラブ活動です。クラブ活動で、さいしょはいっぱい失敗をしていたけど、先ばいたちがささえてくれるので、楽しく活動することができました。



後期後半がんばりたいことは2つあります。

1つ目は国語です。国語のテストでは、漢字が苦手です。いつもあまり書けていないので、いっぱい練習していい点を取れるようにがんばりたいです。2つ目は家庭学習です。家庭学習では漢字にあまり取り組んでいませんでした。だから後期後半は、漢字と算数をだいたい同じりょうになるようにして、バランスのいい学習を進めていきたいです。